

令和6年度以降使用教科用図書選定表（小学校）

飯田市教育委員会

種目	発行者		書名	選定理由	
	番号	略称			
国語	国語	38	光村	国語	児童の発達段階に応じた身近で生活に関連した話題・題材が取り上げられ、単元初めの「問いをもとう」で児童が自らの問いや願いをもち、「目標」に示された学習の道筋にしたがって、主体的に学びに向かえるように配慮されている。デジタルコンテンツの効果的な活用等により、個別最適な学びや協働的な学びを進めることができるような教科書となっている。
	書写	38	光村	書写	児童の発達段階に応じて、習得と活用を繰り返しながら書写の基本が身に付くよう配列が工夫されている。単元の学習のねらいが明確で、学習の進め方が分かりやすく展開されており、課題解決に向けた学習ができるよう配慮されている。また、身の回りの文字文化にも目を向け、日々の書字活動に生かせるような構成の教科書となっている。
社会	社会	2	東書	新編 新しい社会	学習問題に対する複数のアプローチが示されて、多角的な追究や個別最適化された追究にも対応できるよう複数の社会的な見方・考え方をういた学習を展開できるようになっている。また、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の4つの学習段階が明示され、身近な課題から主体的な社会参画につながっていく学習で、学びが深まっていくよう工夫されている。
	地図	46	帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳	地形図が全体的に明るく、鮮やかな色調が用いられた立体感のある表現となっていて、地形図の情報を読み取り易いよう配慮されている。親しみやすいイラストを導入して、初めて地図帳を手にする3年生にも扱いやすい構成になっている。また、豊富な地形図や資料があり、資料の活用能力を高められるとともに、地理学習だけでなく歴史や外国語などの幅広い学習にも対応できるよう工夫されている。
算数		61	啓林館	わくわく算数	数学的に考える資質・能力を育成するため、数学的な見方・考え方の系統性を重視した単元構成となっている。児童が自ら問いをもち、見通しを立てて追究し、よりよい問題解決に向かうことができるよう工夫されている。また、学習を振り返って、よりよく問題解決しようとする創造的な態度や学んだ算数を生かそうとする態度を培えるよう工夫されている。
理科		26	信教	楽しい理科	身近な自然に親しみながら、自ら問題を見いだし、見方・考え方を働かせて主体的に問題解決が行われるよう工夫されている。また、学んだことを生活との関わりや、日常的な事物・現象に当てはめて考察するよう工夫されている。季節の特徴や生物の成育状況などを考慮して単元配列され、適時期に観察・実験や飼育・栽培活動ができるよう配慮され、実感を伴った理解が図れるよう工夫されている。
生活		26	信教	せいかつ	学習活動が児童の願いから立ち上がるよう工夫され、具体的に連続的な体験活動により、自己の成長や気づきの質を高められるよう配慮されている。また、長野県の地域性を大切に単元を設定し、県内の学校の実践から生まれた記述や写真、作品が掲載され、身近な地域や季節の行事、飼育・栽培活動など、家庭や地域と連携して学習できるよう工夫されている。
音楽		27	教芸	小学生の音楽	白を基調とした紙面デザインで、全体の統一を図り、それによって、色覚特性や発達障がいがある子どもにもユニバーサルデザインを意識した配慮がされている。また、SDGsにつながる視点を提示して、社会と音楽との関わりについて考えるきっかけになるように工夫されている。さらに、学習問題が明記されており、学級担任が授業をするとき見通しを持って進められるように配慮されている。
図画工作		116	日文	図画工作	多様な素材、表現を用いた作品を掲載するとともに、1～6学年を通した学びを見据えた系統的な課題配列と、相互鑑賞による表現と鑑賞の一体化が意識されている。また、ICT活用による学びの広がりと、用具使用上の徹底した安全面への配慮がなされ、情報量も適切で「令和の日本型教育」を意識した教科書となっている。
家庭		2	東書	新編 新しい家庭	衣食住に関する内容が児童の発達段階に応じて系統的に配列されており、問題解決的な学習を進められるよう3ステップで構成されている。また、他者と協働して学習を深められるとともに、自分の生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てられるよう工夫されている。さらに、見出しやイラスト、写真の内容が具体的であり、児童が理解しやすいよう配慮されている。
保健		2	東書	新編 新しい保健	学習の流れが、「気づく・見つける」→「調べる・解決する」→「深める・伝える」→「まとめる・生かす」を基本に構成され、主体的・対話的な学びにつながるように工夫されている。ステップごとに記述欄があり、学びの様子を記録・確認しやすい。多様性が大事にされたイラストが、随所に配置されている。
英語		38	光村	Here we go!	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて主体的に表現できるよう工夫されている活動が多く設定されている。各unitでは、児童の身近な環境や行事を通して英語を学び、年3回位置づけられている「まとめ」を通して世界の国々について学んだり、英語を使って発展的な活動を行ったりすることができるよう構成が工夫されている。
道徳		38	光村	道徳 きみがいちばんひかるとき	多様な視点、心に響く教材により様々な道徳的価値に触れられる配慮があり、児童の成長に寄り添うように年間を3つのまとりに分けて配置し、様々な感情を引き出しながら、発達段階に合わせて対話する力を育むことができるよう工夫されている。各教材末の「考えよう・話し合おう」には、明確な発問があり児童が考える視点を持ちやすく、児童の考えが深まっていくよう工夫されている。